

善福寺 東京都品川区北品川1丁目28番9号

鎌倉時代の永仁2年(1294)二代遊行上人他阿によって開山と伝わる時宗の寺院。本堂上部壁面にはかなり剥落が進んで屋根も瓦葺きではなくトタン屋根になっていて興ざめである。本堂の壁には芸術品ともいえる伊豆長八(いずのちょうはち)の饅絵(漆喰彫刻)があるが、傷みがひどく、放置されている感があって残念そのものである。



ひっそりとした山門



大木が歴史を感じるお寺を表わす



本殿(屋根はトタン葺き)



本殿上の彫刻は立派



本堂壁にある漆喰の彫刻





嘉永 7 年 = 安政元年 = 西暦 1854 年の刻印のある水桶が本殿の左右にある



崩れた石柱と鬼瓦が敷地隅に置かれていた